



慶應義塾の国際化を 先導する

今年で60周年を迎える「国際関係会（I.I.R）」の歴史は、1950年頃、スタンフォード大学の学生団体から送られた「慶應義塾の学生を受け入れたい」という一通の手紙により始まりました。この要請に応えるべく大学は学生による自治組織を作り、この件を一任することになりました。当時の学生たちはこの機会に奮い立ち、日本で初めて学生の手による交換留学を実現させたのです。その組織こそ、私たち「国際関係会」の前身にあたります。

そして60年たった今、私たちI.I.Rは義塾の福利厚生団体として、塾生が、国際社会で活躍する「国際人」となるためのお手伝いをしています。30以上の海外の大学と提携し、それぞれの大学の学生有志が主催するプログラムに塾生を派遣する一方で、提携校の学生を受け入れ、「日本」を紹介しています。義塾の国際化を牽引する者としての自覚を持ち、世界中の学生と友情を育むことのできる私たちの活動に加わってませんか。

国際関係会(I.I.R)



サークル NOW



常に笑顔で 真剣に！

チア&ソングリーダーズ UNICORNS



私たち、チア&ソングリーダーズUNICORNSの中のチアリーダーズUNICORNSは、慶應義塾大学唯一の競技チアリーディングチームとして、大会上位入賞を目標に日々活動しています。体育会の「応援」活動を主に目的とする応援指導部とは異なり、「応援」から派生した「競技」チアリーディングを専門にしています。人を飛ばしたり回したりするアクロバティックな技を中心に演技し、「いかに観客を魅了し引きつけることができるか」を競います。演技時間は2分30秒。この短い時間に、練習で培った技術と熱い思いをかけ、笑顔の真剣勝負を繰り広げます。UNICORNSは、チアリーディングに真剣に取り組み、楽しむという点で一致団結しているチームです。今年も、基礎に戻って初心を大切に練習しようという全員の思いから、「責任感 CHEER HARD OR GO HOME!」とスロロガンを立て日々努力しています。七夕祭や三田祭等においても、皆さんに元気勇気笑顔を与えられる演技を目指しますので、ぜひ応援よろしくお願いたします！